

2025年 3月 23日

主 日 礼 拝 午前8時半 / 10時半 / 夜7時

司 会 石井 秀人兄

奏 楽

祈 禱 小山美枝子姉

賛 美 聖歌231番「うれしきこの日よ」
～アイ・ワーシップ・ユー～

主の祈り

聖書朗読 ローマ人への手紙9章1～8節

特別賛美 ドルカス会

メッセージ 「痛みの中にも希望がある」石井 潤 牧師

献 金 聖歌638番「やがて天にて」

賛 美 ～静まって知れ～〔献金：寺澤(政)姉・寺澤(千)姉〕

祝 禱

お知らせ 〔司会者〕

賛 美 ～いつくしみ深き～ 〔卒業祝福式〕

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆
《今週のお知らせ》

☆本日も礼拝の恵みを感謝致します！午後は、聖歌隊の練習が行われます。

★ご卒業おめでとうございます！笹木大暉(たいき)兄(上田市小牧・四中)。

☆今週の祈り会は、①明朝6時-早天。②夜7時半。③土曜夜8時-準備祈禱会。

★今週木曜日午前10時半は、ポーマン・ルリ子先生によるWOGA集会です。

☆次の日曜礼拝の司会は石井兄、祈禱は白川兄、献金：和田姉・寺澤(千)姉。

<予告> 4/20(日)春の納骨式及びび召天者記念礼拝, 27(日)献堂記念礼拝

☆☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [3/23-30] ☆

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書箇所	ルカ2/ 申命記 25-27	3/ 28	3/ 29-30	4/ 31-32	5/33-34, ヨシュア1	5/ 2-4	6/ 5-6	6/ 7-8
チェック	0/000	0/0	0/00	0/00	0/000	0/000	0/00	0/00

「痛みの中にも希望がある」

～世界の中の日本人として生きる～

「私の同胞であるイスラエルの人々、同国人であるユダヤ人の人たちがキリストのもとに来ることを、私はどんなに望んでいるでしょう。昼も夜も、彼らのことで心は重く、悲しみのあまり、胸も張り裂けんばかりです。彼らがキリストによって救われるためなら、私は永遠にのろわれてもかまいません。むしろ、のろわれたいくらいです。口先だけでこう言っているのではないことは、キリストも聖霊もご存じです。」　ローマ9章1-3節[リビングバイブル]

私は仕事の関係で、車で商品を配達しながら上田市内を回ることがあります。上田市内には幾つか日本語学校があって、最近ではアジア系の人々が街中に増えたことを感じています。アジア系の人たちばかりでなく、白人の方も黒人の方もよく見かけるようになりましたが、もちろん観光で訪れている方々もおられることと思いますが、日本で職業の研修生として学んでいる若者たちも多くいます。

イスラエルや中東の世界を、どこか遠くに感じていた部分もありますが、もうそれは、一昔前の現象とも言えるでしょう。ですから、聖書の世界、パウロの世界をもっと身近に感じる必要があると思います。

しかし、パウロはここで、自分と同じ民族であるイスラエル人たちに対して、胸が張り裂けそうになるくらいに心を痛めて、創造主であるお方に立ち帰って欲しいと切実に訴えました。私たちは彼のように同胞である日本人に対して心を痛めているのでしょうか。このままでいいと思ってしまっていないのでしょうか。「キリストも聖霊もご存知です」と結んでいるように、その思いはイエス様と聖霊様から与えられるものです。私たちはもっともっと祈りを持って主の前に出て、聖霊様による飢え渴きを求めて行く必要があると感じさせられています。この日本人の目が開かれて、神に出会うことができますように！